



聴講無料



QRコードでお申込みできます

# 浜松商工会議所 宇宙航空技術利活用研究会 全体会 ～空飛ぶクルマの技術課題～

宇宙航空技術利活用研究会(山本純夫代表幹事)では、次世代技術である航空機の電動化や無人航空機・ドローン・ヘリコプタ等の最新情報の入手や、地元理工系大学との連携、自社技術の転用可能性を探ること等を目的にワーキンググループ活動を実施しています。

今回は、急速に開発が進む空飛ぶクルマの技術課題について、JAXAの専門家をお招きし講演いただきます。また、JAXAで進めている高速ヘリコプタの研究開発についてもお話いただける予定です。参加無料ですのでこの機会にぜひご聴講ください。



2022年7月8日 (金)

14:15～16:00

方式：会場参加(浜松商工会議所)

オンライン(Zoom)

講師



宇宙航空研究開発機構 (JAXA)  
航空技術部門  
航空環境適合イノベーションハブ  
回転翼機高速化技術チーム  
田辺 安忠 氏 (工学博士)

## 空飛ぶクルマとは？

国土交通省の  
発表資料によると…



- ◆諸外国では、eVTOL(Electric Vertical Take-Off and Landing aircraft)やUAM(Urban Air Mobility)とも呼ばれ、新たなモビリティとして世界各国で機体開発の取組がなされている。
- ◆我が国においても、都市部での送迎サービスや離島や山間部での移動手段、災害時の救急搬送などの活用を期待し、次世代モビリティシステムの新たな取り組みとして、世界に先駆けた実現を目指している。
- ◆キーワード…「電動」「自動(操縦)」「垂直離着陸」

7/8 講演会申込書

FAXまたはHPからお申し込みください。  
メールでのお申込みも可能です。

FAX:053-459-3535

Mail:kogyo@hamamatsu-cci.or.jp

事業所名:

参加形態:  
※どちらかに○

会場 ・ オンライン

参加者名:

※複数名参加可能

役職:

メールアドレス:

※オンライン参加の場合必須

TEL:

ご記入いただいた内容は、当事業の参加者把握に利用する他、事務連絡や関連事業の情報提供のために使用することはありますが第三者に公開するものではありません。